

事業者様向け



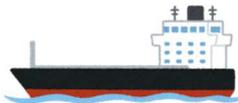
物流と賑わいのみなと

大井川港

大井川港を利用してみませんか？

大井川港は、一級河川「大井川」の河口北側の海岸を掘り込んで建設された市営の港湾です。開港から数次にわたる整備が行われ、静岡県中部地域の物流拠点として、地域経済の発展に貢献してきました。

大井川港を利用する主な船舶は、ばら積み（原材料）貨物を輸送する貨物船です。主要な貨物は、ガソリン・重油などの石油製品、LPG（液化石油ガス）、セメント、鋼材、その他原材料で、これらを主に移入（国内の他の港から大井川港に海上輸送）しています。



港湾利用 メリット 1

入出荷する製品・原料の輸送コストダウン

製品や原料の入出荷に際し、一度に多量の貨物や重量物、長尺・大型の貨物を定期的に輸送している場合には、トラック輸送から海上輸送に切り替えることでコストダウンにつながる場合があります！

※輸送距離・量・頻度・各拠点と港との距離などにより損益分岐点が変わりますが、目安として輸送距離が200km以上になるとコストメリットが発生する可能性が上がります。

実際に大井川港で取り扱っている貨物の例

・ガソリン ・LPG ・化学薬品 ・軽油、灯油 ・セメント ・小麦
・重油 ・鋼材 ・肥料 など

港湾利用 メリット 2

設備投資時の資材・設備の輸送コストダウン

工場の新築・増築や大型設備を導入する際に、長尺で重量がある鉄骨などの部材や大型設備を海上輸送することでコストダウンにつながる場合があります！

実際に大井川港で取り扱ったことがある貨物の例

・新築工場の鉄骨部材 ・新築施設の鋼管杭 ・大型のプラント設備 など

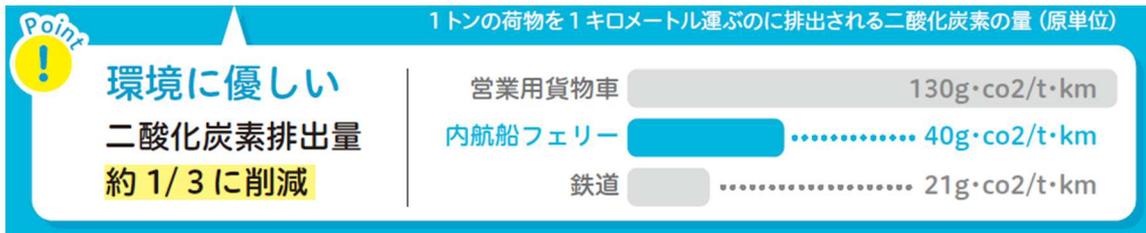
新築・設備投資
に係る市・県の
補助金はこちら



港湾利用 メリット3

輸送時のCO2排出量の削減

一般的にトラック輸送より船舶輸送の方がCO2排出量が少ないため、脱炭素やGX（グリーントランスフォーメーション）の取り組みに寄与します！



港湾利用 メリット4

トラック運転手不足・長時間労働の改善

自社トラックをお持ちの企業様につきましては、貨物輸送の一部を海上輸送にすることで、トラック運転手の不足や長時間労働の改善に寄与します！

港湾利用 メリット番外編

サプライチェーンの強化・効率化

大井川港は、ガソリン・重油・潤滑油・LPG・セメント・鋼材・化学薬品（塩酸・濃硫酸など）・小麦・肥料などを取り扱う企業の貯蔵・出荷基地になっています。これらを遠くから入荷されている場合には、サプライチェーンの見直しにより、リスク管理や業務効率化につながる可能性があります！



大井川港管理事務所HP

ご興味ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい！

焼津市役所 大井川港管理事務所

住所：〒421-0213 静岡県焼津市飯淵2160番地

電話：054-622-1337 FAX：054-622-6841

Email：ooigawakou_kanri@city.yaizu.lg.jp